

# 報道資料

令和3年6月18日(金)

福祉医療部 医療政策局 地域医療連携課 担当：大西・野坂  
電話：0742-27-8653（ダイヤルイン） 内線：3110、3111

## 新型コロナウイルス感染症の院内感染事案（クラスター事案）の発生について （一般財団法人信貴山病院ハートランドしぎさん第3報）

ハートランドしぎさんにおいて、感染者が発生した同一病棟で、第2報（令和3年6月8日発表）以降患者6名の新型コロナウイルス感染が判明しました。感染者の発生は1つの病棟に限局しています。

### 1 発生場所

一般財団法人信貴山病院ハートランドしぎさん  
（所在地 生駒郡三郷町勢野北4丁目13番1号）

### 2 感染者の概要

	感染者	年代	性別	発症日	報道発表日	推定感染経路
1	職員 A	20	女性	5月13日	5月16日（感染者 7364 例目）	調査中
2	患者 a	80	男性	5月15日	5月16日（感染者 7372 例目）	院内感染
3	患者 b	80	男性	5月15日	5月16日（感染者 7376 例目）	院内感染
4	患者 c	70	男性	5月15日	5月16日（感染者 7380 例目）	院内感染
5	患者 d	90	男性	5月15日	5月16日（感染者 7381 例目）	院内感染
6	患者 e	80	女性	無症状	5月17日（感染者 7438 例目）	院内感染
7	患者 f	80	男性	5月10日	5月17日（感染者 7439 例目）	院内感染
8	患者 g	80	女性	無症状	5月17日（感染者 7440 例目）	院内感染
9	患者 h	80	女性	5月9日	5月17日（感染者 7441 例目）	院内感染
10	患者 i	80	女性	5月15日	5月17日（感染者 7442 例目）	院内感染
11	患者 j	90	女性	無症状	5月18日（感染者 7480 例目）	院内感染
12	患者 k	80	男性	無症状	5月18日（感染者 7481 例目）	院内感染

（次ページに続く）

	感染者	年代	性別	発症日	報道発表日	推定感染経路
13	職員 B	20	女性	5月17日	5月19日(感染者 7537 例目)	院内感染
14	職員 C	30	男性	無症状	5月19日(感染者 7539 例目)	院内感染
15	患者 l	70	男性	5月19日	5月21日(感染者 7646 例目)	院内感染
16	患者 m	90	女性	5月31日	6月2日(感染者 7919 例目)	院内感染
17	患者 n	90	女性	6月2日	6月4日(感染者 7955 例目)	院内感染
18	患者 o	80	女性	無症状	6月5日(感染者 7989 例目)	院内感染
19	患者 p	80	女性	無症状	6月5日(感染者 7990 例目)	院内感染
20	患者 q	80	女性	無症状	6月6日(感染者 8001 例目)	院内感染
21	患者 r	70	女性	6月6日	6月8日(感染者 8016 例目)	院内感染
22	患者 s	70	女性	6月7日	6月9日(感染者 8030 例目)	院内感染
23	患者 t	80	女性	6月8日	6月9日(感染者 8031 例目)	院内感染
24	患者 u	60	女性	無症状	6月16日(感染者 8100 例目)	院内感染
25	患者 v	90	女性	無症状	6月16日(感染者 8101 例目)	院内感染
26	患者 w	90	女性	6月11日	6月16日(感染者 8102 例目)	院内感染
27	患者 x	90	女性	無症状	6月17日(感染者 8117 例目)	院内感染

### 3 検査の状況 (6月18日 10時時点)

区分	検査対象数	結果判明数		未判明数
		陽性	陰性	
職員	78	3 (職員 A、職員 B、職員 C)	75	0
患者	70	24 (患者 a~r、患者 s~x)	46	0

#### 陽性患者の内訳

- ・職員 3名  
内訳 看護師1名、看護助手2名
- ・患者 24名  
内訳 感染者が発生した病棟の入院患者24名

#### 4 病院の対応（6月18日10時時点）

- ・ 関係箇所の消毒を実施
- ・ 全職員と当該病棟の患者に対しPCR検査を継続（随時）
- ・ 当該病棟の入退院休止を継続（5月15日～）
- ・ その他病棟の入退院を休止（5月15日～5月31日）

#### 5 県の対応

- ・ 入院患者の健康観察の徹底と異常発生時の早期検査実施を指示。
- ・ 5月17日に県立医科大学附属病院感染症センター医師及び県職員が現地確認を行い、院内感染対策を指導。
- ・ 6月5日に県立医科大学附属病院感染症センター医師、感染管理認定看護師、県職員が現地確認を行い、ゾーニングと手指消毒の徹底など院内感染対策の指導を再度行った。
- ・ 当該病院と緊密な連携をとり、入院患者の健康観察の徹底と、随時院内感染対策の指導を継続。